



講演会

今後、我々「日設協」がさらに他の国々とこのような国際交流をもち、互いにその国の状況を知ることによって、理解と信頼が生まれ、世界の仲間達が相協力して設備技術者集団としての連帯意識のもとに技術の研鑽と地位の向上を目指していくことを願わずにいられない。会の終わりに、全員自己紹介したあと、平良委員長の閉会の挨拶で講演会はすべて終了した。帰りに会場入り口で全員握手を交わしながら次の機会を約束して別れて行った。その晩私達は、みんなで市内の中華レストランに集まり、交流会の無事終了を祝って食事会をひらくことにした。

福西会長から会の成功のお礼と、ねぎらいの言葉、平良委員長からは厳しいスケジュールで観光が充分でできなかったお詫び、そのあと、樋口専務理事の音頭で乾杯、楽しい食事会は8時過ぎまで続いた。



講演会・パネルディスカッションすべて終了。平良国際交流特別委員長より閉会のあいさつ

6. 帰国

交流会の公式行事がすべて終了し、今日はいよいよ帰国する日である。帰り飛行機の時間が東京と、(大阪、福岡、沖縄)が違うため、両者は午前中の買い物も空港へのバスも別行動となる。東京組が先にホテルを出、(大阪、福岡、沖縄)が同じバスでその後を追う。空港では税関手続きのあと、別れの挨拶もそこそこにそれぞれの出発ロビーへと急ぎ、ほっと一息、ついたあと機上の人となった。帰りの飛行機の中、慌ただしかった交流会のあとを振り返りながら、無事に終了した満足感に全身の緊張感がほぐれ、微かな疲れとともに何時しかうとうと心地よい眠りに入っていた。

